



DCNM-LAN の概要

この章では、Cisco Data Center Network Manager for LAN (DCNM-LAN) の概要について説明します。

DCNM-LAN でサポートされる特定の Cisco Nexus 製品の詳細については、『Cisco DCNM Release Notes, Release 5.x』を参照してください。

この章の内容は、次のとおりです。

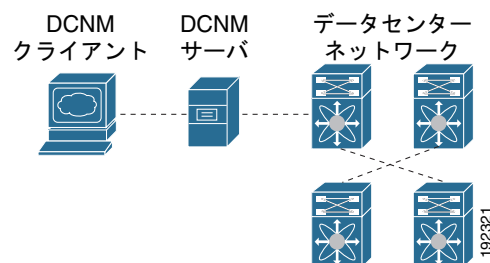
- 「[DCNM-LAN クライアントおよびサーバ](#)」 (P.12-1)
- 「[Cisco DCNM-LAN Release 5.2 の機能](#)」 (P.12-2)
- 「[DCNM-LAN の関連資料](#)」 (P.12-3)

DCNM-LAN クライアントおよびサーバ

DCNM-LAN は、Java ベースのクライアント/サーバ アプリケーションです。Java、サーバ システム およびクライアント システムの要件については、『Cisco DCNM Release Notes, Release 5.x』を参照してください。

図 12-1 に、DCNM-LAN クライアント/サーバ環境を示します。DCNM-LAN クライアントが通信するのは DCNM-LAN サーバだけです。管理対象の Cisco NX-OS デバイスと直接通信することはありません。DCNM-LAN サーバは、Cisco NX-OS デバイスの XML 管理インターフェイスを使用して、Cisco NX-OS デバイスを管理および監視します。XML 管理インターフェイスは、コマンドライン インターフェイス (CLI) 機能を補完する NETCONF プロトコルに基づくプログラマチック方式です。詳細については、『Cisco NX-OS XML Interface User Guide』を参照してください。

図 12-1 DCNM-LAN クライアント/サーバ環境



Cisco DCNM-LAN Release 5.2 の機能

Cisco DCNM-LAN Release 5.2 は、次の Cisco NX-OS 機能の設定およびモニタリングをサポートしています。

- イーサネット スイッチング
 - 物理ポートと仮想ポート
 - ポート チャネルと Virtual Port Channel (vPC; 仮想ポートチャネル)
 - ループバック インターフェイスと管理インターフェイス
 - VLAN ネットワーク インターフェイス (Switched Virtual Interface (SVI; スイッチ仮想インターフェイス) とも言う)
 - VLAN およびプライベート VLAN (PVLAN)
 - 高速スパニング ツリー (RST) およびマルチ スパニング ツリー プロトコル (MST) を含む、スパニング ツリー プロトコル
 - ファブリック エクステンダ
 - リンクステート トラッキング
 - Serial Over LAN
 - シャーシ内部ネットワーク
 - Fibre-Channel-over-Ethernet Initiation Protocol (FIP) スヌーピング
 - ポート プロファイル
- Ethernet ルーティング
 - Gateway Load Balancing Protocol (GLBP; ゲートウェイ ロード バランシング プロトコル)、オブジェクト トラッキング、キーチェーン管理
 - ホット スタンバイ ルータ プロトコル (HSRP)
- ネットワーク セキュリティ
 - アクセス コントロール リスト
 - IEEE 802.1x
 - 認証、許可、アカウンティング (AAA)
 - ロールベース アクセス コントロール
 - ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル (DHCP) スヌーピング
 - ダイナミック アドレス解決プロトコル (ARP) インスペクション
 - IP ソース ガード
 - トラフィック ストーム制御
 - ポート セキュリティ
- 全般
 - 仮想デバイス コンテキスト
 - Ternary Content Addressable Memory (TCAM) 統計情報によるハードウェア リソースの活用
 - スイッチド ポート アナライザ (SPAN)

DCNM-LAN は、ネットワーク管理を支援する次の機能を備えています。

- トポロジ ビューア

- ネットワーク サーバ
- デバイス グループ
- イベント ブラウザ
- コンフィギュレーション配信管理
- コンフィギュレーション変更管理
- デバイス OS 管理
- ハードウェアおよび仮想スイッチ コンポーネント

DCNM-LAN は、次の管理機能を備えています。

- DCNM-LAN サーバ ユーザ アカウント
- デバイス ディスカバリ
- 検出デバイスの自動同期
- 統計データ収集管理
- DCNM-LAN サーバとクライアントのログイン
- DCNM-LAN サーバ クラスタの管理

プラットフォーム サポート

DCNM-LAN は次のプラットフォームをサポートします。

- Cisco Nexus 1000V スイッチ
- Cisco Nexus 2000 Fabric Extender
- Cisco Nexus 3000 シリーズ スイッチ
- Cisco Nexus 4000 シリーズ スイッチ
- Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチ
- Catalyst 6500

DCNM-LAN は、従来の IOS バージョン 12.2(33)SXI 以降が動作する Catalyst 6500 シリーズ スイッチに対して限定的なサポートを提供します。

- DCNM-LAN は、デバイスの現在の設定属性の表示をサポートします。
 - DCNM-LAN は、デバイスの設定変更をサポートしません。
 - DCNM-LAN は、Catalyst 6500 シリーズ スイッチに対してファイアウォール サービス モジュール (FWSM) バージョン 4.0 以降をサポートしません。
- Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチ

DCNM-LAN の関連資料

DCNM-LAN のマニュアルには、複数のコンフィギュレーション ガイドおよびその他の資料が含まれています。DCNM-LAN マニュアルの詳細については、「[マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#)」(P.lxviii) を参照してください。

